



2025年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社岐阜造園 上場取引所 東 名
コード番号 1438 URL <https://www.gifu-zohen.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 準
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 兼松 正道 TEL 058-272-4120
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績（2024年10月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,534	10.1	163	△5.1	168	△4.3	115	△5.2
2024年9月期第1四半期	1,393	—	172	29.9	175	29.1	121	32.9

(注) 包括利益 2025年9月期第1四半期 123百万円 (2.6%) 2024年9月期第1四半期 120百万円 (16.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	35.64	35.41
2024年9月期第1四半期	38.03	37.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	5,287	3,895	73.7
2024年9月期	5,294	3,820	72.2

(参考) 自己資本 2025年9月期第1四半期 3,894百万円 2024年9月期 3,819百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期（予想）	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,880	7.0	236	△31.4	242	△30.4	162	△33.2	50.15
通期	6,000	15.4	489	9.4	502	10.1	336	△1.3	103.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	3,242,600株	2024年9月期	3,242,600株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	387株	2024年9月期	387株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	3,242,213株	2024年9月期1Q	3,204,220株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや企業の設備投資意欲の堅調な推移を背景に、緩やかな回復基調を維持いたしました。特に、訪日外国人観光客数の増加により、観光業や小売業を中心に消費の下支えが見られました。一方で、物価上昇圧力は依然として高い水準にあり、実質賃金の伸び悩みや海外経済の減速を受けた輸出の鈍化など、景気の先行きには不透明感が残る状況が続いております。

建設業界においては、公共建設投資は、防災・減災対策やインフラの老朽化対応を背景に底堅く推移いたしました。民間建設投資についても、企業の設備投資意欲の高まりや都市部の再開発事業の進展により、持ち直しの動きが見られました。しかしながら、建設資材価格の高騰や労務費の上昇が続いており、特に人手不足の深刻化により、一部の建設現場では受注抑制の動きも見られております。今後も、需給バランスの調整や労働力確保に向けた対応が求められる状況が続いております。

このような状況の下で、当社グループは、働き方改革を推進しつつ、積極的な人材確保や社員教育プログラム「岐阜造園アカデミー」を推進し、事業規模の継続的拡大に努めてまいりました。受注状況に関しては、ガーデンエクステリアにおいて、大手住宅メーカーとの業務提携による協力関係のさらなる強化を図り、受注案件の大型化や共同プロジェクトの進捗等、順調に推移しております。また、ランドスケープにおいて、関東地区を中心に高級ホテル案件や大規模な商業施設の緑化案件等の受注が増加するなど、順調に推移しております。売上・利益に関しては、中部地区の多目的公園の修景工事や関東地区の大型個人邸の造園緑化工事の完工、また、関西地区の大阪・関西万博の造園緑化工事等の進捗により、計画を上回るペースで順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,534,295千円（前年同四半期比10.1%増）、営業利益は163,785千円（前年同四半期比5.1%減）、経常利益は168,245千円（前年同四半期比4.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は115,553千円（前年同四半期比5.2%減）となり、第1四半期連結累計期間としては、売上高・利益ともに過去最高の数値となりました。

なお、当社グループは造園緑化事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて6,753千円減少し、5,287,377千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて81,792千円減少し、1,391,712千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて75,039千円増加し、3,895,665千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,447,632	2,366,791
受取手形・完成工事未収入金	846,758	939,469
未成工事支出金	11,022	8,132
販売用不動産	71,607	60,506
その他	63,895	77,711
貸倒引当金	△3,315	△3,888
流動資産合計	3,437,601	3,448,723
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	461,328	457,490
土地	938,169	938,169
その他(純額)	23,032	22,815
有形固定資産合計	1,422,530	1,418,475
無形固定資産	14,423	16,612
投資その他の資産		
その他	426,294	410,286
貸倒引当金	△6,719	△6,719
投資その他の資産合計	419,575	403,567
固定資産合計	1,856,529	1,838,654
資産合計	5,294,131	5,287,377
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	508,359	552,478
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	15,020	11,131
未払法人税等	107,202	28,776
未成工事受入金	103,040	67,562
賞与引当金	44,070	3,426
完成工事補償引当金	11,530	11,721
その他	230,474	261,412
流動負債合計	1,219,698	1,136,509
固定負債		
長期借入金	11,652	9,984
役員退職慰労引当金	204,134	205,773
退職給付に係る負債	37,560	38,986
その他	460	460
固定負債合計	253,806	255,203
負債合計	1,473,505	1,391,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	412,032	412,032
資本剰余金	353,331	353,331
利益剰余金	3,001,421	3,068,341
自己株式	△282	△282
株主資本合計	3,766,503	3,833,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	53,251	61,370
その他の包括利益累計額合計	53,251	61,370
新株予約権	871	871
純資産合計	3,820,625	3,895,665
負債純資産合計	5,294,131	5,287,377

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上高	1,393,212	1,534,295
売上原価	974,455	1,090,477
売上総利益	418,756	443,818
販売費及び一般管理費	246,229	280,032
営業利益	172,527	163,785
営業外収益		
受取配当金	2,526	2,825
受取地代家賃	2,187	2,187
その他	830	1,681
営業外収益合計	5,544	6,694
営業外費用		
支払利息	177	309
不動産賃貸費用	1,919	1,924
その他	190	0
営業外費用合計	2,287	2,234
経常利益	175,784	168,245
税金等調整前四半期純利益	175,784	168,245
法人税、住民税及び事業税	42,495	24,917
法人税等調整額	11,429	27,774
法人税等合計	53,925	52,692
四半期純利益	121,858	115,553
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,858	115,553

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	121,858	115,553
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,340	8,118
その他の包括利益合計	△1,340	8,118
四半期包括利益	120,518	123,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,518	123,672

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、造園緑化事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	10,030千円	9,178千円